

DENTAL STAFF STUDY GROUP “FOCUS ! 2022”

6回目「デンタルスタッフが知っておくべき全身疾患と歯周病」

講師：西田健朗先生/熊本中央病院内分泌代謝科部長



歯周病は、全身の疾患と強い関わりがあることが分かってきている。歯周病が全身に影響を及ぼすメカニズムとしては、歯周病で発生する炎症性サイトカインの影響が最も強いと推定されるが、最近では、口腔内フローラが腸内細菌叢へ影響を及ぼすことが、全身性疾患の発症・進展に関与しているとする報告もある。

さまざまな全身性疾患の中でも、糖尿病と歯周病の関係は、以前から指摘されており、歯周病は、糖尿病の第6の合併症とも言われている。歯周病で発生する炎症性サイトカインが、インスリン抵抗性を惹起し、糖尿病発症に関与したり、血糖コントロールを悪化させたりする。また、逆に、糖尿病があると、歯周病の発症や進展を促進してしまう。さらに、歯周病を治療することで血糖コントロールが改善し、血糖コントロールを改善することで歯周病のリスクを低減することもわかってきている。このように、糖尿病治療の中では、歯周病治療はとても重要である。

この他に、動脈硬化性疾患や慢性関節リウマチ、非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) なども、歯周病との関係が報告されている。このように、歯周病は、さまざまな全身性疾患と強い関わりがあり、患者のQOLに強く影響する。

本講演では、これらの全身性疾患と歯周病の関係に関する報告をreviewし、今後、取り組むべき課題やその対応、医科歯科連携のありかた、などについて概説する。

< 西田健朗先生 profile >

平成元年 熊本大学医学部卒業
熊本大学医学部附属病院代謝内科入局
平成2年 国立熊本病院内科勤務
平成3年 熊本大学大学院医学研究科
平成7年 熊本大学医学部附属病院代謝内科医員
平成12年 熊本大学医学部附属病院代謝内科助手
平成19年 熊本大学医学部附属病院代謝内科講師
平成20年 水俣市立総合医療センター
代謝内科(糖尿病内分泌センター) 所長
平成25年 同 診療部長
平成26年 熊本中央病院内分泌代謝科
令和元年 熊本中央病院
糖尿病・内分泌・代謝内科(名称変更)

< 主な所属学会、役職、資格など >

日本糖尿病学会学術評議員
日本病態栄養学会学術評議員
熊本県糖尿病対策推進会議委員
熊本大学医学部臨床教授
医学博士
日本内科学会総合内科専門医
日本糖尿病学会専門医・研修指導医
日本医師会認定健康スポーツ医

・日時：2022年12月18日(日) 13時～16時30分

・会場：オンライン (Zoom)

* パソコン (カメラ・マイク付き)、スマートフォン

タブレットをご用意ください。

* それぞれのご自宅又は通信状態の良い場所でご参加ください。

* 録音・録画は禁止しております。

ご遠慮いただきますようお願いいたします。

・定員：50人

< タイムスケジュール >

13:00～ 挨拶・ディスカッション等

13:30～ 西田健朗先生による講義

16:20～ 質疑応答・写真撮影

16:30 終了

< 受講費 >

・ 歯科衛生士・歯科技工士：6000円

・ 歯科医師：8000円

・ 歯科助手・歯科受付：5000円

・ 学生：無料

* ご都合により参加できなかった場合の返金は致しかねますのでご了承ください。



お申込みは、こちらのQRコードよりお願い致します。

追って詳細案内と請求書を郵送いたします。

問合せ先：MERCIMONDE LLC 代表 本田貴子
TEL:090-9651-4504 Mail:merci.and.merci@gmail.com